

問題【社会】

江戸時代に関する次の問いに答えなさい。

- (1) 江戸幕府による宗教や貿易の統制、外交の独占の体制を何と言いますか。
- (2) 生類憐みの令を出した江戸幕府5代将軍は誰ですか。
- (3) 江戸時代に京都や大阪の上方で町人を中心に広まった文化を何と言いますか。
- (4) 6代将軍徳川家宣、7代将軍徳川家継の治世を正徳の治と言いますが、これを主導した儒学者の側用人は誰ですか。

豆知識 雑学コラム

「生類憐みの令」= 悪法??

江戸幕府5代将軍徳川綱吉と言えば「生類憐みの令」が有名ですよね。極端な動物愛護法でメチャクチャな法令だ！ と思っている人も多いのではないのでしょうか。私自身も中学生の時はそう習いました。今回はこの生類憐みの令が出された背景をみていきます。

綱吉が将軍になる前の江戸幕府の状態はというと、安定した世の中にするために、また大名の力を削いでいくために、3代家光までは幕府の力を背景にした武断政治と言われる政治体制がとられていました。この武断政治によって主家をつぶされ、行き場を失った武士などが浪人として多く存在するようになりました。

時が経って戦がなくなると力で抑え込む必要がなくなり、4代家綱の時代から主の死を追って命を絶つ殉死を禁止するなど、人命や儒学、法令を重んじた文治政治に切り替わっていきます。綱吉自身も学問の中心として湯島聖堂を建てるなど、儒学を重んじていました。こうした背景もあって生類憐みの令が出されたとする説もあります。綱吉のあとに政治を行っていく新井白石も、儒学を重んじた綱吉によって見いだされた人物です。

犬公方とよばれる綱吉ですが、これよりも前の時代では「犬=家畜」の扱いでした。これが今の日本ではただのペットとしてではなく「犬=家族の一員」にまでなっています。綱吉が生まれた時代は武士の世なので異端に見られたかもしれませぬ。時代が違っていたら評価もまた違っていたかも??

(余談ですが、明治時代初期のカレーには今では考えられない生き物が入っています…ぜひ調べてみてください…笑)

【解答】

元禄文化 (3) 新井白石 (4)

徳川綱吉 (2) 国頼 (1)